

みずき野ガーデンの四季：2021

みずき野ガーデンはセブンイレブンの斜め向かい。守谷市の公園等里親事業の一環としてボランティアで管理している花壇です。季節ごとに植え替える苗だけでなく、こぼれた種やどこからともなく運ばれてきた種から育った草花や、毎年忘れずに花を咲かせてくれる宿根草のハーモニーが魅力です。

3月 上旬はまだお花も弱々しい感じでしたが、4月も間近になればみずき野ガーデンに一気に春が訪れ、華やかな花壇になりました！！



4月 ガーデンの花々が次々と咲き始めました。



枯れてしまったかと心配したジュウニヒトエも季節を知って可憐に咲きました。



初めて咲いたルピナス。小さな花芽は見る見る大きくなって立派な花です。

多肉植物にもこんなに綺麗なお花が咲きました。



ライラックは早く咲きたくて待ちきれない様子です。



5月

作業の後、一息ついてティータイム。咲き乱れるお花に囲まれて至福の時です。白いお花はオルレア。レースフラワーの別名をもつのも納得です。

6月 春のお花の株を整理して、次の植え込みに向けて土作りです。色とりどりのお花に囲まれながらも雑草との闘いが始まっています。



マリーゴールドの植え込み
をしました。



7月

夏の間は陽がかげる夕方からの作業。
それでも水分補給が大事です。



雑草と格闘し、す
っかり綺麗にな
りました。



作業後、ふと見上
げた空の美しさに
癒やされました。

8月

一週間目を離すとガーデンの通路が見えなくなるほどの雑草を頑張って抜くと、マリーゴールドの鮮やかな色が一層目を引きます。



ポインセチアのような
ショウジョウソウ

9月

秋の気配を感じつつも、まだまだ雑草との闘いは続きます。

虫たちもガーデンに集まってきました。花粉を運んでくれたり、ガーデン作りの協力者たちです。



10月

土作りを終えて、ケヤキ通り沿いにはビオラとキンギョソウ、外周にはノースポールを植えました。ビオラの後ろにはチュウリップの球根。どんな色の花が咲くか春までのお楽しみ！



11月

冬の時期は花が少なくガーデンも寂しくなりがちですが、オリーブの下に植えたハボタンが綺麗です。



あっ、ルピナスが可愛い芽を出していました。



12月

家で使わなくなったクリスマス飾りを提供してくださった方のお陰で、シンボルツリーのオリーブの木にみんなで楽しく飾り付けをしました。彩りの寂しい冬のガーデンにアクセントができました。



2022年2月

ビオラも寒さに震え、一年でいちばん寒々しいガーデンですが、土の中ではチューリップや宿根草が今か今かと出番を待っていることでしょう。後半月もすれば、春の陽射しと共にまた一気に華やかなガーデンが戻ってきます。春を待ちわびるこの時期があるからこそ、可愛らしい芽が顔出し、花芽を付け、一気に咲くときの喜びが一層大きくなります。

